

4月号 ごあいさつ

第3次ウッドショック 再来への備え — 第2幕の始まり 自立と自律の精神で、“自ら風をつくる!!”

あすなる会顧問
株式会社 山西 代表取締役社長 西垣 洋一

2月24日、ロシアが隣国のウクライナに軍事侵攻しました。この蛮行に対し国連は緊急特別会合において、ロシア軍のウクライナからの即時撤退を求める決議案を141カ国の賛成多数で採択、又米欧日を中心に世界各国は、ウクライナに対し人道支援・武器供与等を行うとともに、ロシアに対しては、大手銀行数行の国際決済網SWIFTからの排除、ロシア中央銀行の外貨準備の凍結など強力な経済制裁を矢継ぎ早に打ち出しロシアの孤立化を図っています。結果ロシア通貨ルーブルは、大幅下落し政策金利も9.5%から20%へ引き上げを行うなど、インフレ加速抑制策をとらざるを得ない状況に追い込まれ、ロシア債権のデフォルトが現実のものとなりつつあります。反面、原油・天然ガス・小麦・木材などの資源大国ロシアへの経済制裁は、制裁を課す側にも、資材不足・価格高騰の返り血を浴びせています。

資材価格、新常态へ

木材 住宅業界は昨年、「ウッドショック」に見舞われ、資材不足と価格高騰の波に襲われました。2022年に入り木材市況は落ち着きを取り戻していたものの、ウッドショックを引き起こした要因の根本的な解決に至っておらず、夏以降も厳しい状況が続くと予想される中、ロシアの暴挙が起これ、資材不足、資材価格高騰が今後、再加速する危惧が高まっています。

[価格高騰の3つの要因]

① 欧米発のインフレの世界経済への波及

- ・ コロナワクチン3回目接種の先進地域の欧米では、With コロナ政策による景気刺激が奏功、景気回復局面へ移行しつつある。
- ・ 米国2月消費者物価指数 前年同月比7.9%上昇 - 40年ぶりの高水準 (ガソリン38% 電気代9% 食品7.9% 家賃4.2%の上昇)
→ 物流の混乱や人手不足で需要の回復に供給が追いつかない状況の中、エネルギー価格の値上がりも加わり、物価の上昇が加速。

② コンテナ物流の混乱の深刻化

- ・ 米国経済の回復により、中国から米国への製品の荷量が増加する中、米国の港湾労働者がコロナ禍による減少により、コンテナ貨物の滞留が発生 (沖待コンテナ増加)
- ・ コンテナ不足による航海日数の長期化
カナダ・米国西海岸から日本 2週間 → 4週間から6週間へ
欧州から日本 45日程度 → 90日程度へ
- ・ 航海日数の長期化の影響により、契約から入荷に半年の期間を要するため、資材の在庫量を2倍にしないと資材不足が発生。

③ サプライチェーン (供給連鎖) の分断

- ・ 製品の原材料・部品調達から製造、在庫管理、配送、販売、消費までの全体の一連の流れを管理する仕組みがコロナ禍により、1つの鎖が切れることで供給体制が分断され、品不足、納期遅延が発生

当社は、おかげさまで今期、創業70周年を迎えることができました。これもひとえに日頃の皆様方の温かいご支援の賜物と深く感謝申し上げます。只、時代は大きな転換点にあるように思います。ロシアのウクライナへの侵攻は、冷戦後の世界秩序の終わりとも見る向きもあります。又エネルギーを化石燃料に頼る経済の脆さを私達に改めて突き付け、脱炭素社会の実現が待たなしです。当社としましては、時代の転換点である現在を、右のスローガン「志は高く身は低く 自ら風をつくる!! (自立と自律)」の気概を持ち、新しい道を切り開き、皆様に価値ある商品とホットなサービスを提供し続けて参る所存です。コロナ禍の影響もあり流動的な面もありますが、創業70周年の記念事業も計画していますので、今後とも末永いご支援をお願い申し上げます。

第70期 総合「質」経営

〈仕事の資質〉

環境整備年間
SDGs ESGの実践

三方よしの経営
売り手・買い手・世間よし

5ゲン主義
現場 現実 現物
原理 原則

働き方改革実践
生産性向上 ダイバーシティ
BCP ワーク・ライフ・バランス

〈仕事の基本〉

5S+2S
継続的カイゼン

報告・連絡・相談
ホウ・レン・ソウの確認

PDCA・CAHF
善の循環

5W・2H・1B
マネジメントサイクルの実践

志は高く身は低く
自ら風をつくる!! (自立と自律)

ファースト・コイル・カンパニー宣言
ワンストップサービスサポートの推進
サプライチェーンの構築

年輪経営 (自創経営)
価値連鎖 (バリューチェーン) の強化

5 W 〈ワーク〉

ハートワーク (発想力・創造力)	フットワーク (行動力・継続力)	ヘッドワーク (計画力・企画力)
ネットワーク (人間関係構築力)	チームワーク (協調性・結束力)	

山西 株式会社